

## やまなし食の安全・安心行動計画 平成17年度取り組み実施状況について

1. やまなし食の安全・安心行動計画に掲げた87取り組み(事業)のうち、85取り組み(事業)について実際に取り組みがされた。(別添1参照)
2. 行動計画の主な目標として掲げた23事項、67項目についての平成17年度末における達成状況等は次のとおりであった。(別添2参照)

評価実績		H18目標値の達成率別項目数
100%以上		28(12)
67%以上100%未満		18(7)
67%未満		12(4)
0%		0
値の算出ができ ないもの	概ね達成	7(1)
	未達成	2(1)
計		67

( )内は、対前年比の増減数、 はマイナスの意

- (1) H18年目標値に対する進捗状況
  - ア H18年度の目標値に対する達成率は、目標以上の達成(100%以上)項目数は+12と大幅に増加した。
  - イ 上記と比例して、実績が目標の100%未満の項目数は、減少している。
  - ウ H15年度の計画策定時の指標が明らかでないもの等、達成率の数値化が困難なものについては、前年とほぼ同じ傾向で、達成は7項であった。
  - エ 上記ア～ウを総合的に評価すると、平成17年度末時点では、67項目中53項目が2年経過時実施状況は順調な状況にある。
  
- (2) 3つの推進方向とこれらを推進するための体制整備毎の状況について
  - ア 生産から消費に至る食品の安全性の確保  
 34項目の目標のうち、達成率100%以上のものは14項目  
 達成率67%未満のものは4項目
    - ・ 年次的な変動で昨年実績よりも大幅に後退したものが、1項目
    - ・ 策定時の指標よりも、実績が低いもの4項目
  
  - イ 食品に関する正確な情報の提供  
 14項目の目標のうち、達成率100%以上のものは4項目  
 達成率67%未満のものは5項目
    - ・ 県民ニーズの変化に対応し、事業の実施方法を見直したものが、1項目
    - ・ 年次的変動により昨年実績を下回ったものが1項目
    - ・ 策定時の指標よりも、実績が低いものが4項目
  
  - ウ 消費者、生産者、事業者の相互理解・信頼関係の確立

14項目の目標のうち、達成率100%以上のものは8項目  
達成率67%未満のものは2項目

- ・ 年次の変動により昨年実績を下回ったものが1項目
- ・ 策定時の指標よりも、実績が低いもの2項目

エ 総合的な食の安全・安心対策を推進するための体制整備  
5項目の目標のうち、達成率100%以上のものは2項目